

授業科目           ハンドボール          

【担当教員名】 藤巻 健一		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【<概要>又は<一般目標：G I O>】 バレーボールに関する技術及びルール、審判法等の知識や理論を学ぶとともに、その指導法を理解する。					
【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】 1. ハンドボールの競技特性を理解する。 2. ハンドボールのルールを理解する。 3. ハンドボールの基礎トレーニングとその指導法を学ぶ。 4. ハンドボールの攻防の個人的技能を学ぶ。 5. ハンドボールの攻防の集団的技能を学ぶ。 6. 試合等の総合練習を通して競技能力を高める。					
回数	授業計画又は学習の主題	SBO			
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員		
1	授業ガイダンス、ハンドボールの特性理解		講義・実技		
2	簡易ゲーム		実技・グループワーク		
3	オフェンスの個人技能練習（パス）		講義・実技		
4	オフェンスの個人技能練習（パス・ドリブル）		実技・グループワーク		
5	オフェンスの個人技能練習（パス・ドリブル・シュート）		実技・グループワーク		
6	ディフェンスの個人技能練習（1対1のディフェンス）		講義・実技		
7	ディフェンスの個人技能練習（2対2のディフェンス）		実技・グループワーク		
8	個人技能を中心とするゲーム		実技・グループワーク		
9	攻撃の連携プレイ練習（3対3・4対4のセットプレイ、速攻）		講義・実技		
10	防御の連携プレイ練習（3対3・4対4）		講義・実技		
11	連携プレイ中心のゲーム		実技・グループワーク		
12	オフェンスの組織的プレイ練習（オフェンスフォーメーション）		講義・実技・グループワーク		
13	ディフェンスの組織的プレイ練習（ディフェンスフォーメーション）		講義・実技・グループワーク		
14	総合的な試合及びルール・審判法の学習		実技・グループワーク		
15	総合的な試合及び審判法の学習、学習のまとめ		実技・感想文		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)		特になし			
参考書		特になし			
その他の資料		毎時間、教師が指導資料を作成、使用する。			
【評価方法】 出席状況、授業態度、技能、知識・理解力から総合的に判定する。		【履修上の留意点】			